重要保管 本紙では、お買い求めいただいた製品についての仕様を記載しております。
ご覧いただいた後も大切に保管してください。

本製品をお買い求めのお客様へ

◎型名・型番について

このたびは本製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。
本製品は LS350/BS をベースに企画されたモデルです。
本製品に添付のマニュアル等では型名・型番を下記の通り読み替えてご覧ください。

	マニュアル等での表記	本 製 品
型　名	LS350/AS6W	LS350/BS1TW
	LS350/AS6B	LS350/BS1TB
	LS350/AS6L	LS350/BS1TL
	LS350/AS6R	LS350/BS1TR
型　番	PC-LS350AS6W	PC-LS350BS1TW
	PC-LS350AS6B	PC-LS350BS1TB
	PC-LS350AS6L	PC-LS350BS1TL
	PC-LS350AS6R	PC-LS350BS1TR

◎モデル構成表について

このパソコンのモデル構成表は次の通りです。

シリーズ名	型名（型番）	表記の区分			
		BD/DVD/CD ドライブ※1	ワイヤレス LAN	OS	添付ソフト
LaVie S	LS350/BS1T□ （PC-LS350BS1T□） ※2	ブルーレイディスクドライブモデル	高速 11n 対応ワイヤレス LAN（bgn）モデル	Windows 7 Home Premium モデル	Office Home & Business 2010 モデル※3

※1：BD とはブルーレイディスクのことです。
※2：本体の色によって□の中に異なる英数字が入ります。
※3：Office Home ＆ Business 2010 モデルとは「Office Home ＆ Business 2010」が添付されているモデルのことです。

シリーズ名	カラー	型名（型番）
LaVie S	スノーホワイト	LS350/BS1TW（PC-LS350BS1TW）
	エスプレッソブラック	LS350/BS1TB（PC-LS350BS1TB）
	エアリーブルー	LS350/BS1TL（PC-LS350BS1TL）
	ラズベリーレッド	LS350/BS1TR（PC-LS350BS1TR）

◎添付品について

本製品では、添付品が一部変更されています。
添付のマニュアル類をご覧になる際には、以下に示す添付品の変更がありますので、ご注意願います。

■追加された添付品
・本製品をお買い求めのお客様へ（本紙）
・LaVie Sをご購入いただいたお客様へ
・Microsoft® Office Home and Business 2010パッケージ

■削除された添付品
・Microsoft® Office Personal 2007パッケージ

853-810924-489-A

810924489A

◎『LaVie S をご購入いただいたお客様へ』について

添付のマニュアルをご覧になる前に『LaVie S をご購入いただいたお客様へ』をご覧ください。添付のマニュアルには、ご購入いただいた製品以外の情報も記載されています。本紙でご確認いただいた「型名・型番について」、「モデル構成表について」、「添付品について」、および次の「仕様一覧について」以外の項目については、『LaVie S をご購入いただいたお客様へ』の項目をご確認ください。

◎仕様一覧について

添付のマニュアル『準備と基本』－「仕様一覧」－「本体仕様一覧」の項目は、次のように読み替えてご覧ください。

		マニュアルでの記載	本 製 品
バスクロック	システムバス	(記載なし)	2.5GT/s DMI※42
メインメモリ	標準容量／最大容量	2GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 2GB×1、PC3-8500 対応、デュアルチャネル対応可能)／8GB	4GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 2GB ×2、PC3-8500 対応、デュアルチャネル対応)※43／8GB※44※45
	スロット数	2 スロット[空き:1]	2 スロット[空き:0]
表示機能	グラフィックスメモリ	64 ビット版 OS の場合:最大 762MB 32 ビット版 OS の場合:最大 762MB	64 ビット版 OS の場合:最大 1696MB 32 ビット版 OS の場合:最大 1306MB
ドライブ	DVD/CD ドライブ (詳細は別表をご覧ください)	DVD スーパーマルチドライブ [DVD-R/+R 2 層書込み]	ブルーレイディスクドライブ(DVD スーパーマルチドライブ機能付き)※46※47
バッテリ駆動時間	標準バッテリパック装着時	約 2.1 時間	約 2.0 時間
	オプションバッテリ装着時	約 2.1 時間(M)、約 4.5 時間(L)	約 2.0 時間(M)、約 4.4 時間(L)
省エネ法に基づくエネルギー消費効率		64 ビット版 OS の場合: f 区分 0.00047(AAA) 32 ビット版 OS の場合: l 区分 0.00025(AAA)	カタログに掲載されている仕様一覧情報をご覧ください。
主なソフトウェア		Microsoft® Office Personal 2007	Microsoft® Office Home and Business 2010※48

※42:DMI は Direct Media Interface の略です。

※43:メモリ増設した場合、容量が異なるメモリを増設すると、少ないメモリに合わせた容量までデュアルチャネル動作となり、容量差分がシングルチャネル動作となります。

※44:最大メモリ容量まで搭載可能ですが、32 ビット版 OS をご利用の場合は、PCI デバイスなどのメモリ領域を確保するために、すべての容量を使用することはできません。なお、装置構成によってご利用可能なメモリ容量は異なります。

※45:最大メモリ容量にする場合、本体に標準実装されているメモリを取り外して、別売の増設メモリ(4GB)を 2 枚実装する必要があります。

※46:ブルーレイディスクの再生はソフトウェアを用いているため、ディスクによっては操作および機能に制限があったり、CPU 負荷などのハードウェア資源の関係で音がとぎれたり映像がコマ落ちする場合があります。

※47:ブルーレイディスクの再生時は、必ず AC アダプタをご使用ください。省電力機能が働くと、スムーズな再生ができない場合があります。

※48:本製品はマニュアルを添付しております。

添付のマニュアル『準備と基本』－「仕様一覧」－「DVD/CD ドライブ仕様一覧」の項目は、全体を次のように読み替えてご覧ください。

	ドライブ※1	ブルーレイディスクドライブ(DVD スーパーマルチドライブ機能付き)
読み出し	CD-ROM※2	最大 24 倍速
	CD-R	最大 24 倍速
	CD-RW	最大 24 倍速
	DVD-ROM	最大 8 倍速
	DVD-R	最大 8 倍速
	DVD+R	最大 8 倍速
	DVD-RW	最大 8 倍速
	DVD+RW	最大 8 倍速
	DVD-RAM※8	最大 5 倍速
	DVD-R (2 層)※5	最大 6 倍速
	DVD+R (2 層)	最大 6 倍速
	BD-ROM	最大 6 倍速
	BD-R (1 層)※10	最大 6 倍速
	BD-R (2 層)※10	最大 4 倍速
	BD-RE (1 層)	最大 4 倍速
	BD-RE (2 層)	最大 4 倍速
書込み/書換え	CD-R	最大 24 倍速
	CD-RW※3	最大 10 倍速
	DVD-R※4	最大 8 倍速
	DVD+R	最大 8 倍速
	DVD-RW※7	最大 6 倍速
	DVD+RW	最大 8 倍速
	DVD-RAM※8	最大 5 倍速※9
	DVD-R (2 層)※6	最大 4 倍速
	DVD+R (2 層)	最大 4 倍速
	BD-R (1 層)※10	最大 6 倍速
	BD-R (2 層)※10	最大 4 倍速
	BD-RE (1 層)※11	最大 2 倍速
	BD-RE (2 層)※11	最大 2 倍速

※1：使用するディスクによっては、一部の書込み／読出し速度に対応していない場合があります。
※2：Super Audio CD は、ハイブリッドの CD Layer のみ読出し可能です。
※3：Ultra Speed CD-RW ディスクはご使用になれません。
※4：DVD-R は、DVD-R for General Ver.2.0/2.1 に準拠したディスクの書込みに対応しています。
※5：追記モードで記録された DVD-R(2 層)ディスクの読出しはサポートしておりません。
※6：DVD-R(2 層)書込みは、DVD-R for DL Ver.3.0 に準拠したディスクの書込みに対応しています。ただし、追記は未対応です。
※7：DVD-RW は、DVD-RW Ver.1.1/1.2 に準拠したディスクの書換えに対応しています。
※8：DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2 (片面 4.7GB)に準拠したディスクに対応しています。また、カートリッジ式のディスクは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはディスク取り出し可能なカートリッジ式でディスクを取り出してご利用ください。DVD-RAM Ver.1 (片面 2.6GB)の読出し/書換えはサポートしておりません。
※9：DVD-RAM12 倍速ディスクの書込みはサポートしておりません。
※10：BD-R Ver.1.1/1.2/1.3(LTH Type 含む)に準拠したディスクに対応しています。
※11：BD-RE Ver.2.1 に準拠したディスクの書込みに対応しています。カートリッジタイプのブルーレイディスクには対応しておりません。

液晶ディスプレイについて

画面の一部にドット抜け※1（ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点）や、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。これらは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。

※1： 社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)のガイドラインに従い、ドット抜けの割合を添付マニュアルにあります「仕様一覧」に記載しております。ガイドラインの詳細については、以下の WEB サイトをご覧ください。
「パソコン用液晶ディスプレイのドット抜けに関する定量的表記ガイドライン」
http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/0503dot/index.html

パソコンに電源を入れるときのご注意

◎パソコンのセットアップ中は電源を切らない

初めてパソコンに電源を入れたときはパソコンのセットアップが始まりますが、**セットアップ中は、決して電源を切らない**でください（再セットアップ時も同様です）。初めて電源を入れるときは、必ず添付のマニュアルをご覧ください。
記載通りにセットアップしないと、正常にセットアップが完了しないだけでなく、故障につながることがあります。

※ 表紙はお使いのパソコンによって多少異なることがあります。

◎パソコンの状態が安定してから操作する

電源を入れたり、再起動した直後は、デスクトップ画面が表示された後も、**内蔵ドライブアクセスランプが点滅しなくなるまで何もせずお待ちください**※2。
起動してパソコンの状態が安定するまでには1分～2 分程度かかります。

※2： 内蔵ドライブアクセスランプが点滅している間はWindowsが起動中です。無理に電源を切ったり、アプリケーションを起動したりすると、動作が不安定になったり、処理が重複して予期せぬエラーが発生することがあります。

電源を切る場合はマニュアルをご覧の上、「スタート」メニューから電源を切ってください。

再セットアップディスクの作成について

ご購入時の状態に戻す場合など、もしもの場合に備えて、ご購入後なるべく早く**再セットアップディスクを作成しておくことをお勧めします**（作成には市販の DVD-R などのメディアが必要になります）。
再セットアップディスクは販売もしています。

参照

■再セットアップの方法や再セットアップディスクの作成、購入先
マニュアル『トラブルの予防と解決』の再セットアップに関する項目をご覧ください。

パワーオフ USB 充電機能対応 USB コネクタ使用時のご注意

パワーオフ USB 充電機能対応 USB コネクタ搭載モデルには、通常の USB コネクタ（）と、パワーオフ USB 充電機能対応（）のコネクタがあります。
パワーオフ USB 充電機能対応のコネクタ（）に機器を接続していると、スリープ状態から復帰後、約 10 秒程度、USB コネクタに接続した機器が反応しない場合があります。その場合は、しばらく待ってから操作していただくか、通常の USB コネクタ（）に接続してください。

参照

■USB コネクタの位置について
電子マニュアル「ソフト＆サポートナビゲーター」の「使う」-「パソコンにつなげる」-「USB コネクタ」をご覧ください。